

心が動く。

ゆっくり色々なことを考えたい「秋」にぴったりな、心が動く本を紹介しします。本から受け取る感情は人それぞれですが、自分の気持ちを変えられるのが、読書の魅力のひとつです。

10月 (神無月・時雨月) October

〇メッセージ

最近朝晩冷え込む日や日中が涼しい日が増えたりして、かなり秋らしくなってきたように思えます。読書の似合う「秋」には、文化の日を挟んだ2週間を「読書週間」として、特に本を読んで欲しい期間としています。今年は、10月27日～11月9日までです。「読書週間」をきっかけに、一冊でも多く本を読んでもらえるとうれしいです。

〇連絡

おもわぬ出会いがありました。

↑読書週間のキャッチフレーズ

図書館で本との素敵な出会いがありますように。

〇10月の花言葉と誕生石

◇10月の花言葉◇

キンモクセイ:謙虚・真実
ノハラアザミ:心の成長

◇10月の誕生石◇

オパール・トルマリン:心の歓喜・安楽・忍耐

ありがとうございます/竹本聖

家族・親友などの周りの人や、身の回りの物・思い出など色々な物事への感謝の詩を集めた本。個人的には、最後の「ふつうの一日に」という詩を気に入っています。ひとつひとつの詩が短いので気楽に読めます。

The Blue Day Book/グリーヴ

白黒写真で、言葉にぴったり(時にユニーク)な動物の写真を集めた本。暗い表情をしていた動物たちが徐々に元気になって行きます。落ち込んでしまうような出来事があった日に読んで、楽な気持ちになって下さい。

ローレンシャンの秋/吉村和敏

毎年秋になるとページを開きたくなる写真集。旅人たちが「世界で最も美しい紅葉」と断言する、カナダケベックのローレンシャン高原の紅葉の変化を収めています。秋から冬へ——5日間の奇跡がここに。

ハートソング/マティ・ステバネク

生まれながらにして難病を患っていたマティ・ステバネク君がもって3つの夢。自分の詩集を出すことと大好きなテレビ番組で詩の朗読をすることと元大統領に会うこと。彼が一つ目の夢として叶えたのがこの詩集です。

なによりも大切なこと/あさのあつこ

「バッテリー」など数多くの文学作品を生み出しているあさのあつこさんの作品の中から、心に響く言葉を抜き出した本。あさのさんの作品のファンの人はもちろんのこと、そうでない人にもおすすめできる言葉があります。

届かなかったラブレター1・2

もう思いを届けることが出来ない人へ綴ったラブレターを集めた本。お薦めなのは、綺麗な写真がある「あの空の向こう」と「宙が呼ぶ声」です。ひとつひとつの手紙を読みながら思うことは、今できることを大切に。

ドラことば/ドラえもんルーム編

副題は「心に響くドラえもん名言集」。誰もが知っているドラえもんの名言を集めた本です。家族・決意・恋と友情など、ドラえもんの登場人物の言葉を振り返ることができます。お気に入りの言葉を探してみませんか?

せつぼうの濁点/原田宗典作

「あ〜ん」までのひらがな50音がくっつきあって意味をなして暮らす国。濁点「・」がひとりぼつと取り残されていた。「・」は、せつぼうに仕える濁点だったと自分の生い立ちを話し、「絶望」から、生まれるものは!?

